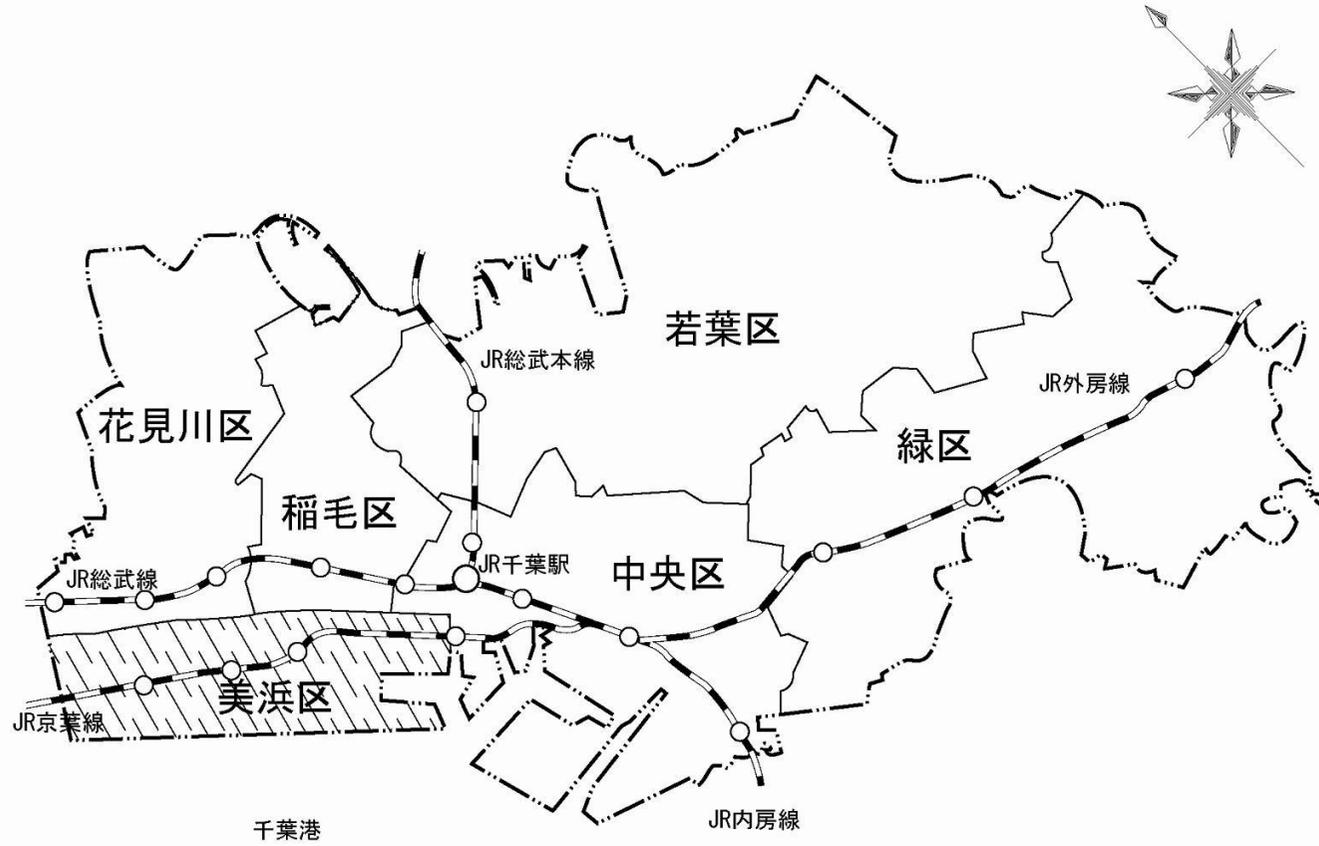


(別紙)

計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



D-19-1 市街地液状化対策事業
(磯辺・真砂地区)

計画区域 千葉市美浜区（磯辺、真砂、幕張西他）

※計画区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。



(様式 1-3)

千葉市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	市街地液状化対策事業	事業番号	D-19-1
交付団体	千葉市		事業実施主体 (直接/間接)	千葉市	
総交付対象事業費	160,000 (千円)		全体事業費	160,000 (千円)	
事業概要					
東日本大震災による地盤の液状化により被害を受けた区域において、今後の地震による被害を抑制するため、市街地液状化対策事業を行う。					
被害を受けた区域：千葉市美浜区 磯辺、真砂、幕張西、稲毛海岸他 液状化による住宅被害は、4,243 棟 (全壊 29 棟、大規模半壊 247 棟、半壊 369 棟、一部破損 3,598 棟 / 平成 24 年 4 月末現在)					
計画面積：約 143ha 事業費：160,000 千円 液状化対策のための区域内の広範なボーリング調査等及びモデル地区でのボーリング調査・事業計画策定を実施する。 今後、モデル地区での合意形成や他地区での液状化対策の機運の高まりなど、新たな事業展開が見込まれた時点で、計画を変更 (事業費の増額) し、対応する。					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
＜平成 24 年度＞ ボーリング調査、解析 等					
＜平成 25 年度＞ (実施設計、液状化対策工事 等)					
東日本大震災の被害との関係					
液状化現象により、家屋の傾斜や道路の陥没及びマンホールの隆起等が発生し、道路の寸断や断水、土砂の堆積など、市民生活に重大な影響を及ぼした。					
※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	